

## 変形性股関節症により人工関節全置換術を受けた患者さんへ

( 臨床研究に関する情報 )

鹿児島大学病院 整形外科・リウマチ外科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去のエックス線画像を分析・解析することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するご質問等がございましたら、下記の「問い合わせ先」へご照会ください。

【研究課題名】 高齢発症変形性股関節症の疫学（骨粗鬆症との関連性について）に関する研究（多施設共同研究）

【研究機関】 鹿児島大学病院 整形外科・リウマチ外科

【研究代表者】 特任准教授 石堂 康弘

【研究の目的】 変形性股関節症の原因において、潜在的に骨粗鬆症が関与した可能性がどのくらいあるのかを検討します。

【研究の方法】

●対象となる患者さん

平成 25 年 1 月 1 日から平成 26 年 12 月 31 日までの 2 年間に、本院において変形性股関節症と診断され、人工股関節全置換術を受けた 40 歳以上の患者さんを対象とし、性別や年齢、手術前に撮影した両股関節正面 X 線写真の画像データ、もし腰椎 X 線撮影を実施していれば腰椎 X 線写真の画像データを解析して、変形性股関節症の発生要因に、股関節の骨盤側の発育不全が関与している頻度、骨粗鬆症が関与している可能性を調査します。また、70 歳以上と 70 歳未満で、その頻度に違いがあるのかを調べます。

【個人情報の取り扱い】

使用する情報は、お名前や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の参加を希望されない方へ】

この研究への参加（解析のための画像データ提供）を希望されない場合は、平成 27 年 12 月 31 日までに下記の問い合わせ先にご連絡ください。その方のデータは削除いたします。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番地 1 号

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科医療関節材料開発講座

特任准教授 石堂 康弘

電話 099-275-5381 FAX 099-265-4699